

平成27年(2015) 6月11日～15日

平成27年度(2015)

第2回出雲市議会(定例会)
一般質問通告一覧表

平成27年度（2015）第2回出雲市議会（定例会）
 一般質問通告一覧表 目次

6月11日（木） 10:00 開会			6月12日（金） 10:00 開会			6月15日（月） 10:00 開会		
順番	議員氏名	ページ	順番	議員氏名	ページ	順番	議員氏名	ページ
1	飯塚 俊之	3	1	湯浅 啓史	10	1	小村 吉一	16
2	福島 孝雄	4	2	珍部 全吾	11	2	岸 道三	17
3	寺本 淳一	5	3	原 正雄	12	3	山代 裕始	18
4	渡部 勝	6	4	神門 至	13	4	伊藤 繁満	19
5	勝部 順子	7	5	井原 優	14	5	板倉 一郎	20
6	大谷 良治	8	6	保科 孝充	15	6	大場 利信	21 ～ 22
7	米山 広志	9						

質問者	13	飯塚俊之	
質問事項・質問内容		答弁を 求める者	記事
(1) 公共施設の解体撤去について		市長	
<ul style="list-style-type: none"> ① 公共施設の解体撤去の計画（スケジュール・対象施設数・経費見込） ② 除却に係る地方債の活用と公共施設等総合管理計画の策定 			

質問者	7 福 島 孝 雄		
質問事項・質問内容		答 弁 を 求 め る 者	記 事
(1) 「まち・ひと・しごと創生総合戦略」における農業の役割について		市長	
① 「まち・ひと・しごと創生総合戦略」における農業の役割を伺う。 ② 平成27年～31年の5か年間での成長目標を伺う。 ③ 「出雲未来図」の基本方針に伴う数値目標との違いを伺う。 ④ コミュニティビジネス（地域での6次産業化）推進と雇用促進の具体策を伺う。			
(2) 出雲市の基幹産業である農業の展望について		副市長	
① 出雲市の農業の印象を伺います。 ② 出雲市の農業の将来展望を伺います。			
(3) 期日前投票の宣誓書について		市長	
① 期日前投票時の「宣誓書」を投票所入場券のハガキの裏に印刷されている自治体の数を伺う。 ② 投票率アップ・投票所での簡素化にもなるため、出雲市として取り入れる考えはないかを伺う。			
(4) 新地方公会計の整備・促進について		市長	
① 出雲市としての新地方公会計整備までの具体的スケジュールを伺う。 ② 新地方公会計データの活用範囲を伺う。 ③ ノウハウを修得するための人材育成の状況を伺う。			

質問者	5 寺本 淳一	
質問事項・質問内容		答弁を 求める者
(1) 出雲市まち・ひと・しごと創生総合戦略について		
<p>① 本年度、「出雲市まち・ひと・しごと創生総合戦略会議」が始まり、出雲市の持つ特性、魅力を生かし、人口、経済、地域社会の課題に取り組んでいくこととなりました。そこで伺います。</p> <p>ア この会議で協議される総合戦略の中身は。またどのような検討が具体的になされていくのか。</p> <p>イ 若者（特に女性）の転出を防ぐためには、仕事と家庭の両立や出産・子育てへの環境づくりが重要ですが、その対応策は。</p> <p>ウ 人口減少問題に対し、今後も企業誘致や雇用の場を創出していくことは大切ですが、地元やIターン、Uターンの若者自身らがこれから新しい企業を立ち上げようとした時など、市として支援策を検討できないか。 (例：新規就農総合支援事業や農業FFF事業など)</p>		市長
(2) 児童生徒の安全な学校づくりについて		
<p>① 全国で児童生徒たちが、事故に遭遇したり、事件（いじめ、暴力など）に巻き込まれる事案が多発している中で、学校やまちの安全性を確保していくことが必要です。そこで伺います。</p> <p>ア 今年の夏も暑くなると予想されますが、熱中症対策は。</p> <p>イ 昨年度の学校での登校、下校時の事故やケガをした件数と原因。事故には至らなくてもヒヤリとした件数。</p> <p>ウ 昨年度の学校内でケガをした児童生徒の人数と主な原因と場所は。</p> <p>エ 現在、体及び心のその原因となる事故、いじめ、暴力を予防することによって、安全で健やかな学校づくりを進める活動として、世界保健機構（WHO）が認証している「インターナショナルセーフスクール」について教育長の見解を伺います。</p>		教育長

質問者	6 渡 部 勝	
質問事項・質問内容		答 弁 を 求 め る 者
(1) 人口減少問題について		
<p>① 国の「総合戦略」に示されているように国全体の人口減少が大きな問題となっています。そこで市としての取り組みについて伺います。</p> <p>ア 縁結び定住課が行っている定住策のこれまでの取り組みと成果及び年齢別の既婚率・出生率</p> <p>イ これまでのU. I ターン者の人数とその方たちに対して意識調査はされているのか、されているとしたらその内容は</p> <p>ウ 島根県がおこなっている結婚相談員のボランティア「ハッピーコーディネーター」いわゆる「はぴこ」と市の関わりは</p>		総合政策 部長
(2) 道路除草に対して抜本的な対策を		
<p>① 集落、特に中山間地域に住むものはこれから草との戦いが始まります。集落を維持していくためには除草作業は避けて通れません。少子高齢化が進む中山間地域に対し更なる対策が必要です。そこで次の質問をいたします。</p> <p>ア 市で行っている道路除草に関する事業別予算の内容と金額</p> <p>イ このことに対して成果と問題点</p> <p>ウ 抜本的な対策を行う考えがあるのか</p>		総合政策 部長

質問者	26 勝部 順子	
質問事項・質問内容		答弁を 求める者
(1) 広がる「節薬」の動きについて		記事
<p>① 飲み忘れなどで余った薬（残薬）を有効活用し、新たに処方する薬の量を減らすことで、薬代を2割ほど節約できることが九州大学の調査で分かりました。 「節薬」の取り組みは福岡県で先駆的に実施されており、国や全国の薬剤師会が注目しています。 「節薬」の取り組みに薬剤師会の協力を得て、出雲市も実施され医療費の削減に取り組んでいただきたい。 市の考えを伺います。</p> <p>② 厚生労働省では、患者が不必要に多くの薬を飲む事態を引き起こす要因の一つが、医療機関の前に立ち並ぶ「門前薬局」にあると見ています。問題解決するため、患者がなじみの薬剤師をもつ「かかりつけ薬局」の普及を進めています。 こうした動きについて、市の考えを伺います。</p>		市長
(2) 市民の買い物環境について		
<p>① 市中心部（旧出雲市）にお住まいの方から、イオンの完成時期や、トライアルの移転についての声をよく伺います。歩いて買い物に行けるお店が少なくなり、困られることは必然です。 特に、中心地域にお住まいの方たちの買い物環境を心配しています。 現在の、買い物環境について詳細を伺います。</p> <p>ア イオンの完成時期と規模 イ トライアルの移転（斐川店）による動き ウ その他の移転・出店などの動き</p>		経済環境 部長

質問者	1	大谷良治	
質問事項・質問内容		答弁を 求める者	記事
(1) 宍道湖シジミの安定供給とブランド化推進について		市長	
<ul style="list-style-type: none"> ① 日本一を奪還した宍道湖シジミについて市長のおもい ② 安定供給の実現とブランド化推進について ③ シジミの消費量拡大に向けた今後の取組と課題について 			
(2) 男女共同参画意識の普及定着とワーク・ライフ・バランスの推進		市長	
<ul style="list-style-type: none"> ① 本市における男性職員の育児休業等の取得状況及び現状の評価について ② 男性の意識啓発への取り組みと、男性も女性も働きやすい環境づくりについて ③ 企業や家庭・地域における男女共同参画の推進について、分析・評価と課題について 			
(3) 子ども・子育て支援新制度について		市長	
<ul style="list-style-type: none"> ① 子ども・子育て支援新制度に呼応した本市の取組状況について <ul style="list-style-type: none"> ア 子どもの保育環境と保育士の処遇改善及び人材確保の適切な実施について イ 公立保育施設の老朽化等における耐震改修や建設について 			

質問者	27	米 山 広 志	
質問事項・質問内容		答 弁 を 求める者	記 事
(1) 校務支援システム		教育長	
① システムの機能と効果 ② 県内で導入している委員会があるか ③ 出雲市教育委員会のシステム導入の考えと計画			
(2) トキ分散飼育事業		市長	
① 「出雲市トキ保護増殖基本計画」の内容 ② 分散飼育センター、学習コーナーの建設費 ③ 年間の必要経費			
(3) 山陰自動車道（出雲湖陵道路）		市長	
① 事業の進捗状況 ② 今後の事業計画 ③ 問題となる事案があるか			

質問者	3 湯 浅 啓 史	
質問事項・質問内容		答 弁 を 求 め る 者
(1) 「人口ビジョン」および「まち・ひと・しごと創生総合戦略」について		
<ul style="list-style-type: none"> ① 「人口ビジョン」について <ul style="list-style-type: none"> ア 人口予測の根拠 イ 目標人口設定 ② 「まち・ひと・しごと創生総合戦略」について <ul style="list-style-type: none"> ア 総合戦略の目標設定と具体的施策の選定の過程 イ 5ヶ年計画の主眼と主な施策 ウ 進捗状況の把握と目標管理の方法 エ 近隣市との調整 オ 目標を実現するための予算確保 		市長
(2) 行政改革部 施設経営室の役割について		
<ul style="list-style-type: none"> ① 行政改革部に新たに設置された施設経営室について <ul style="list-style-type: none"> ア 設置目的 イ 人員数 		市長

質問者	32 珍部全吾		
質問事項・質問内容		答弁を 求める者	記事
(1) 出雲市の今後の農業の方向は			
<ul style="list-style-type: none"> ① TPP交渉の行方と流れについて <ul style="list-style-type: none"> ア 加入後地域農業にどのような影響が考えられるのか ② 出雲地域の今後の農業はどのように取り組むべきか <ul style="list-style-type: none"> ア 北海道・東北等に比べ、中山間地を始め中小農家がほとんどである。これらの農家の今後の生き残り策は ③ 地域創生の中で当市の農業をどのように位置づけるべきか 		副市長	
(2) 合併特例債について			
<ul style="list-style-type: none"> ① 4月27日の山陰中央の記事「特例債で重い負担」住民にもしわ寄せについての記事に対し市民の反応は大変なものである <ul style="list-style-type: none"> ア 特例債についての基本的考えと今まで発行した特例債についての感想は イ 特例債で行った事業について、費用対効果について ウ 今後の償還の見通しは 		市長	

質問者	8 原 正 雄		
質問事項・質問内容		答 弁 を 求 め る 者	記 事
(1) 斐伊川・神戸川の流況の現状について			
<p>① 斐伊川は5月27日の報告では濁水により尾原ダムの放流量を絞るとされ上島地点で40%カットされたところですが、神戸川の志津見ダムの状況が、報告されておられません。斐伊川の今後の見通しと神戸川の現況について及び今後の見通しについて伺います。</p>		農林水産 部長	
(2) 出雲市版まち・ひと・しごと創生計画について			
<p>① 国指導のまち・ひと・しごと創生（H27～31）の5ヶ年計画は、出雲市の新たな出雲の国づくり（H24～33）の10ヶ年計画が「出雲未来図」として策定されており、3ヶ年以上経過している前期基本計画（H24～28）を検証した上で策定されるのか伺います。</p> <p>② 出雲未来図ではH33年の人口が17万人を下回らない事を大きな目標とされております。現状での見通しはどうか伺います。</p> <p>③ まち・ひと・しごと創生計画について①に関連しますが、策定はどのようなメンバーで策定されますか？ 時間が余り無いと思いますので、出雲市総合計画推進本部で策定し、総合計画審議会に報告し、意見を求める手順はどうか伺います。取りあえず速く作成する事が重要と考えます。</p>		総合政策 部長	
(3) 大学生の合宿誘致について			
<p>① 箱根、伊勢、出雲と大学駅伝が催されています。学生が沢山遠征して来ます。更に合宿等にも来て頂けるようにシテセールスをされてはどうか伺います。</p> <p>② スポーツ関係は走り込み等があり、選手の安全を保つため一般道等は交通規制が伴うと思いますが、他の施設として運動公園や廃校跡等練習場等あります。又、スポーツ以外のサークルについても合宿誘致を考えられたらどうでしょうか伺います。</p>		経済環境 部長	

質問者	4 神 門 至		答 弁 を 求 め る 者	記 事
質問事項・質問内容				
(1) 出雲いりすの丘公園の再生方針について			副市長	
<p>① これまでの再生事業の実施に向けての取り組み状況について伺います</p> <p>ア 昨年6月議会で示された再生方針に基づいて、この間、どのようなことについて取り組まれてきたのか。</p> <p>イ また、その取組の中での問題点や課題はなかったのか。</p> <p>② 今後の再生事業の実施に向けての取り組みについて伺います</p> <p>ア これまでの再生方針に変更はないか。</p> <p>イ 今後、どのようなことについて取り組まれていく考えか。</p> <p>ウ また、その具体的なスケジュールは。</p>				
(2) 出雲市の公共施設の見直しについて			行政改革 部長	
<p>① 各地域協議会および関係者等への説明について伺います</p> <p>ア いつ、どのような内容を説明されてきたのか。</p> <p>イ また、どのような意見が寄せられたのか。</p> <p>ウ 今後、どのように対応（決定）されていくのか。</p> <p>② 民間譲渡を対象とした20施設について伺います</p> <p>ア 公共施設再編推進費（事業）の目的は。</p> <p>イ その経費の内訳は。</p> <p>ウ また、その効果は。</p> <p>③ 廃止または使用中止を対象とした13施設について伺います</p> <p>ア 耐震診断の未実施施設等について調査は行わないのか。</p> <p>イ 解体経費について調査は行わないのか。</p> <p>ウ また、それぞれの調査経費は予算化しないのか。</p>				

質問者	10 井原 優		
質問事項・質問内容		答弁を 求める者	記事
(1) 斐川地域のバス運行について			
<p>① 斐川地域では、新規バス路線の運行が早期に実現するには、どのような課題があるか伺います。</p> <p>② 斐川地域のバス運行について、運行協議会で検討された結果が地域協議会に報告され今後、市としてどのように進めていかれる考えか伺います。</p>		市長	
(2) 公共施設の見直しについて			
<p>① 市は、過日公共施設のあり方指針を提案されました。その見直しについて伺います。</p> <p>ア この方針について、現在、地域協議会、各関係機関、市民などに対して説明が行われているが、その様子を伺います。</p> <p>イ 体育館、文化会館など多くの市民に影響する施設については、広く市民への説明、周知、合意などが肝心だと考えます。どのように進めようとしているのか伺います。</p> <p>ウ その結果、市民が必要性を求める時には、見直しは当然行うべきと考えますが、いかがですか。</p>		市長	

質問者	12 保科孝充		
質問事項・質問内容		答弁を 求める者	記事
(1) 国際交流事業としての友好の輪はどのような実態ですか。		市長	
<p>① 増加する外国籍居住者の状況とその対応について伺う。</p> <p>ア 地域別国籍別人数</p> <p>イ 保育園・幼稚園・学童クラブ・学校別児童数</p> <p>ウ 外国籍児童に対応した学校別教師数</p> <p>エ 今後の対応</p> <p>② 出雲市役所内における外国籍居住者に対する各課の対応実態について伺う。</p> <p>ア 通訳の人数</p> <p>イ 相談窓口</p> <p>③ 外国籍居住者に対応した出雲市への地方交付税、市民税はどのような実態か。</p> <p>ア 地方交付税の交付根拠（例えば国勢調査による交付額・基準日）と最近（5年程度）の交付額</p> <p>イ 市民税、所得税、軽自動車税の状況</p> <p>④ 出雲市の行政として国際交流についての今後の考えを伺う。</p> <p>ア 民間で独自に国際交流、特に子ども達を支援している団体がある。行政として実施すべきと考えるがいかか</p>			
(2) 訪日外国人等の観光客増加を呼び込む交通政策について伺います。		市長	
<p>① 出雲空港の拡張、整備について</p> <p>ア 訪日外国人特に観光客について、政府も大きな目標を持って東京オリンピックが開催される2020年までには2000万人を目指している。この出雲市へも積極的に呼び込むことに取り組む必要がある。今後益々増加すると予想される中で、また将来的なことを考えれば、出雲空港の拡張、整備の必要性を感じるがいかか。</p> <p>② 出雲市を基点とし松江市の美保関町を終点とする地域高規格道路「境港出雲道路」について</p> <p>ア 境港へは外国人を中心とする観光客が大型客船で数多く訪れている。このたび国宝に指定される予定の松江城、また出雲大社などへの観光ルートとしての「境港出雲道路」の早期整備が望まれるが現状と今後の計画を伺う。</p> <p>イ 多いときには3,000人前後の乗客が境港市で下船するようだが、この観光客は出雲市に流れているか。</p>			

質問者	15 小村吉一		
質問事項・質問内容		答弁を 求める者	記事
(1) 「安全保障関連法案」を問う		市長	
<p>① 今、国会では、日本が攻撃されていなくても、アメリカが引き起こす戦争に、世界中いつでもどこでも自衛隊を派遣する法案、「安全保障関連11法案」が審議されています。 この法案について市長の見解を伺います。</p>			
(2) 「学力テスト」を正す		教育長	
<p>① 学力調査結果、即ち「学力テスト」の結果は、「学力の特定の一部であり、学力のすべてを表すものでない」とあるが、学力は何かということも含めて、「学力の特定の一部」とは何か、その見解を伺います。</p> <p>② 現在、学校ではさまざまなテストが行われている。その状況と「学力テスト」との関係は、どのようになっているのか。またどうあるべきだと考えているのか伺います。</p> <p>ア テストの実施状況（年間回数）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国、算、理の3教科 ・小3～中3まで ・自作テスト、業者テスト別 ・学校別ではなく概要を <p>③ 「学力テスト」は、すべて平均点を学力の基準としています。それは、なぜですか。その教育的根拠を伺います。</p> <p>④ 相次ぐ学力テストの実施と拡大で、今、学校はそれへの対応、報告などで多忙に拍車がかかっています。また、テストは、個人、学校、地域の限らない競争を生み出そうとしています。 学校や教職員の自主性、創造性、ゆとりを奪う「学力テスト」は、子どもたちの豊かな成長を阻むものと考えますが、見解を伺います。</p>			

質問者	2	岸 道 三	
質問事項・質問内容		答 弁 を 求 め る 者	記 事
(1) 介護保険制度改正及び介護報酬改定への対応について		市長	
<ul style="list-style-type: none"> ① 訪問介護と通所介護サービスの市町村事業移行にあたり、サービス水準確保の考え方 ② 介護報酬のマイナス改定についての所感 ③ 介護事業者からの届出・請求の状況 ④ 市のチェック体制、指導の考え方 			
(2) 耕作放棄地対策について		市長	
<ul style="list-style-type: none"> ① 耕作放棄地対策における組織体制及び検討内容 ② 農地中間管理事業における評価と課題、今後の取り組み ③ 集約化が図れない地域における耕作放棄地対策の現状と課題 			

質問者	28 山代裕始		
質問事項・質問内容		答弁を 求める者	記事
(1) 運転免許証の自主返納について			
① 自主返納の状況、件数 ② 他自治体の対応 ③ 出雲市の今後の対応		市長	
(2) ご当地ナンバー制度の導入			
① 導入の条件 ② 登録台数 軽自動車、普通車、大型車 ③ 今後の対応		市長	
(3) 子育て支援について			
① ファミリーサポートセンター事業の会員数と利用実態 ② ファミリーサポートセンター事業で子育ての手伝いをする 会員への報酬の在り方について市で検討し、市からの助成 制度等を導入する考えはないか。		市長	
(4) 簡易水道統合による繰入れについて			
① 出雲市水道事業と斐川宍道水道企業団の料金の違い ② 繰入条件の違いが水道料金に与える影響 ③ 斐川地域との水道料金格差拡大に対する対応策		市長	

質問者	11 伊藤 繁 満	答 弁 を 求 め る 者	記 事
質 問 事 項 ・ 質 問 内 容			
<p>(1) 高齢者在宅福祉事業のフォローアップについて伺います。</p> <p>① 在宅高齢者数の現状と今後の推移について伺います。</p> <p>② 在宅高齢者に対する整髪（訪問理美容サービス）事業の導入について伺います。</p>		市長	
<p>(2) 出雲市財政をめぐる諸課題について伺います。</p> <p>① 出雲市財政計画の見直し時期について伺います。国から地方財政計画や地方交付税のあらたな算定方法の内容が間もなく示されるが出雲市の中期財政計画（H25～H27）、長期財政見通し（H28～H34）の策定期間について伺います。</p> <p>② 財政構造は硬直している状態であるが弾力性の判断力の一つとしての経常収支比率及び財政健全化判断指標である実質公債費比率を伺います。（H24、H25、H26）</p> <p>③ 財政運営の基本方針は「次世代に高負担を強いることのない持続可能な財政運営」としているがもう一方においては世代間の公平性という観点から負担を平準化した考え方もあるが見解を伺う。</p> <p>④ 財政計画にも述べてあり又、先の3月議会の質問に対する答弁でもありましたが地方債残高が現在約1195億円。これを800億円に何とかしたいと答弁されましたが現在の見通しとして平成何年に達成されますか伺います。</p> <p>⑤ 遊休資産の状況と普通、行政財産の売却実績（H26）について伺います。</p> <p>⑥ 出雲市水道会計は多額の特別損失を計上しています。又、一般会計の職員数は減ずる傾向にありますが特別会計である水道会計はH16＝39名、以後変わりなく現在も39名、更にH24、H25の決算を調査すると2箇年で約1億8千万円に及ぶ金が普通会計から繰り入れられています。行革で身を削る覚悟で取り組む姿勢とはおよそ考えられません。料金値下げも可能ではありませんか伺います。</p> <p>⑦ 地方経済に活力を取り戻すことが今、重要なことです。スクラップのみでは疲弊してしまいます。絞りすぎとの声もありますが適切な投資により経済の好循環を取り戻す方策を考えるべきではないか。見解を伺います。</p>		市長	

質問者	20 板倉 一郎	
質問事項・質問内容		答弁を 求める者 記事
(1) 子どもの居場所づくりについて		
<p>① 放課後児童クラブについて伺う。</p> <p>ア 今年度より入会対象学年の拡大が実施された、その結果について伺う。あわせて、入会児童数の過去数年の増減の状況、および、今後の見通しを伺う。</p> <p>イ 施設の充実について、どのような計画があるのか伺う。</p> <p>ウ スタッフの確保対策について伺う。</p> <p>エ 今後の課題をどのように考えているのか伺う。</p> <p>② 夏休みなど長期の休みにおける、子どもの居場所づくりについて伺う。</p> <p>ア 学校が長期に休みになる夏休みなどは、少子化、核家族化が進む中で、子ども同士や、社会と接する機会が少なくなっている。そうした、子どもたちの居場所づくりについて、どのように考えているのかまた、どのようなことを実施しているのか伺う。</p> <p>イ 夏休みの学校開放について、どのように考えているのか伺う。</p>		市長
(2) 雇用創出2000人プロジェクトについて		
<p>① 尾道松江線全線開通による観光客の増や、商業施設の出店ラッシュ、また外国人の労働者の姿を多く見かけるなど明るい兆しが見受けられるが、現在の出雲市の景気に関する状況を伺う。</p> <p>② 今年の施政方針で、雇用創出2000人プロジェクトを掲げられているが、雇用の状況と、プロジェクトの進行状況について伺う。</p>		市長

質問者	9 大場利信	答弁を 求める者	記事
(1) 通学路の安全点検および危険箇所の改善に向けて		総合政策 部長	
	<p>① 4月30日に発生した斐川東中学校の女子生徒が下校時に学校近くの交差点において事故に巻き込まれた事件を契機に、通学路の安全点検および危険箇所の改善について、質問いたします。</p> <p>ア 公安委員会（警察）所管部門について今日までの未処理件数及びその理由</p> <p>イ 市および教育委員会所管部門について今日までの未処理件数及びその理由</p> <p>ウ 未処理件数の今後の対応についてそれぞれの部門ごとに伺います。</p> <p> a 公安委員会（警察）所管部門</p> <p> b 市および教育委員会所管部門</p>		
(2) 生活困窮者自立相談支援事業について		健康福祉 部長	
	<p>① 生活保護には至らないまでも、生活苦に陥っている生活困窮者を支援する新しい制度が今年度から始まったが、「地方自治体の取り組みにばらつきがあり、周知度も支援策の中身も十分とは言えない」との意見がある。出雲市の取り組みについて伺う。</p> <p>ア この制度の周知はどのようになされているか。</p> <p>イ 相談支援事業を行っている機関はどこで、相談支援職員は確保されているか。また人材の養成はどのようになされているか。</p> <p>ウ 相談しやすい雰囲気づくりが最も大切であると考えますが、どのように配慮されているか。</p> <p>エ 2つの必須事業と5つの任意事業があり、2つの必須事業は既に実施されているが、任意事業の内の次の2つの事業について、今後の計画を伺う。</p> <p> a 人とのコミュニケーションがうまく取れないニートの人などへ就労の機会を提供する「就労準備支援」</p> <p> b 子どもの学習や進学、生活習慣などについて子どもと親の双方を支援する「生活困窮世帯の子どもの学習支援」</p>		
(3) 地域経済情報の分析・活用体制の構築について			
	<p>① 本市を取り巻く地域経済情報を分析し、将来の産業や雇用に生かすための戦略が必要と考えます。以下、これについて何点か伺います。</p>		

<p>ア 本市の産業間や地域間の販売や購入を通しての付加価値額を求める産業連関表が2000年に作成され、その後には作成されていないがその理由は何か。</p>	<p>市長</p>	
<p>イ 「地域経済分析システム」が国から示されている。本市の地域創生に関し貴重な内容が含まれており有効活用すべきと考えるが、考えと課題を伺う。</p>		
<p>ウ 「地域経済分析システム」などの地域経済情報の活用に関し、国の職員の支援を受ける意向はあるのか。</p>		
<p>エ 市の職員を国の職員とともに事務に従事させ、将来的には本市の地域経済情報の分析の専門人材として育成する考えはあるのか。</p>		
<p>オ 場合によっては民間シンクタンクの職員との共同活用もあり得るがこの点はどうか。</p>		